

渡邊 神 議員



一般競争入札の基準、実績はどく

問

入札について聞く。

仕事を進める者は、市内業者として認めることができるのであるのか。

- (1) 業者の選定基準は。
 (2) 業者の格付け基準は。
 (3) 指名競争入札と一般競争入札【】の区分はあるか。

答 総務課長

**土木工事8千万
実績は10件**

(1) 要領に基づき、入札参

加資格者名簿に登載された業者から選定している。

(2) 2年に一度、申請によ

り格付けをしている。

土木と建築一式工事は3

ランク、舗装とその他の工

事は2ランクで格付けしてい

る。

- (4) 一般競争入札は今までに何件あつたか。
 (5) 電子入札の良い点は何か。

時間短縮、事務の簡素化、談合防止になるか。

- (6) 市において地元の土木建設業者の定義はあるか。例えば、市内に事務所を借り、資材置き場もなく

- (7) (3) 土木一式工事は8千万円以上、建築一式工事は1億5千万円以上、舗装とその他の工事は1億円以上を

(4) 18年の弥富中学校移転改築工事をはじめ、22年のひでの公園整備工事まで10件行っている。

- (5) 公共工事の年間発注計画の閲覧、設計図書のダウンロード、入札結果の閲覧

(8) 指名競争入札の場合、工事金額に応じ業者数を決めており、まず地元に本店、支店がある業者を指名している。

一般競争入札の対象としている【金額の記載はすべて設計金額】。事は、指名競争入札としてその額を超えない建設工

事は、指名競争入札として設計金額【】。事は、指名競争入札として設計金額【】。事は、指名競争入札として設計金額【】。

が24時間誰でも可能で、インターネットを利用して入札書等の提出を行うことができる。また入札参加者は、入札会場へ来ることがなく、移動コストが縮減できる。

◀電子入札のホームページ

答 副市長

(6)

市内に本店がある者を「市内業者」、支店がある者を「準市内業者」として整理している。

(7) 本店、支店の認定基準、これをきちんととしていきたい。

(8) 指名競争入札の場合、工事金額に応じ業者数を決めており、まず地元に本店、支店がある業者を指名している。